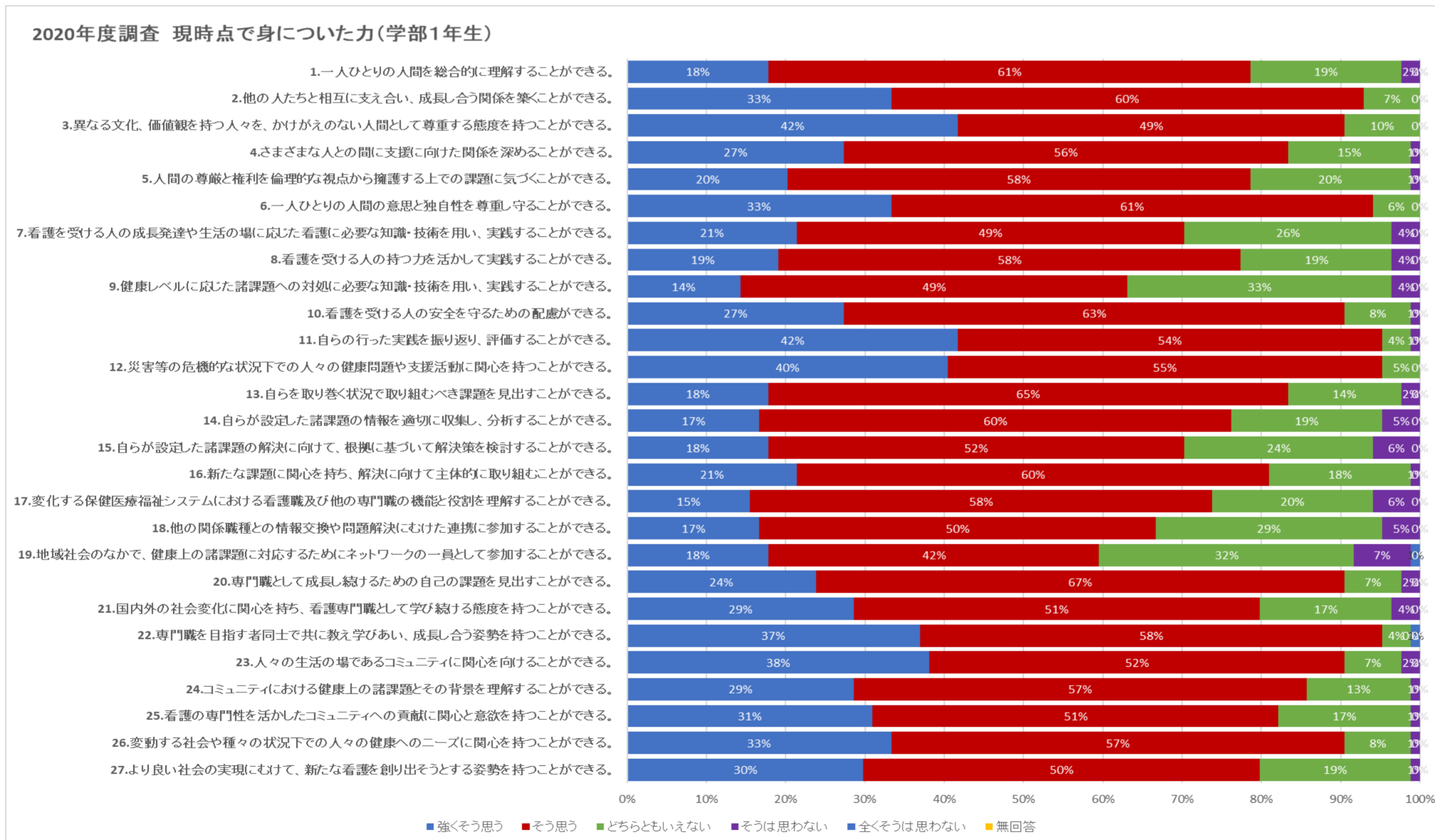


2020年度の調査は、開設年にあたり、調査対象は1学年のみでした。
WEBによる調査を行い、回収率は94.4%(N=84)でした。

<身についた力>

今回の調査で、1年生が身についたと捉えている能力(「強くそう思う」、「そう思う」の合計)は、「実践する力(DP3)」、「成長する力(DP6)」、「変化を生み出す力(DP8)」でした。具体的には、以下の項目が上位でした。

- 自らの行った看護を振り返り、評価することができる(DP3) (96%)
- 災害時の危機的な状況下での人々の健康問題や支援活動に関心を持つことができる(DP3) (95%)
- 看護を受ける人の安全を守るための配慮ができる(DP3) (90%)
- 専門職を目指す者同士で共に教え学びあい、成長し合う姿勢を持つことができる(DP6) (95%)
- 専門職として成長し続けるための自己の課題を見出すことができる(DP6) (91%)
- 変動する社会や種々の状況下での人々の健康へのニーズに関心を持つことができる(DP8) (90%)



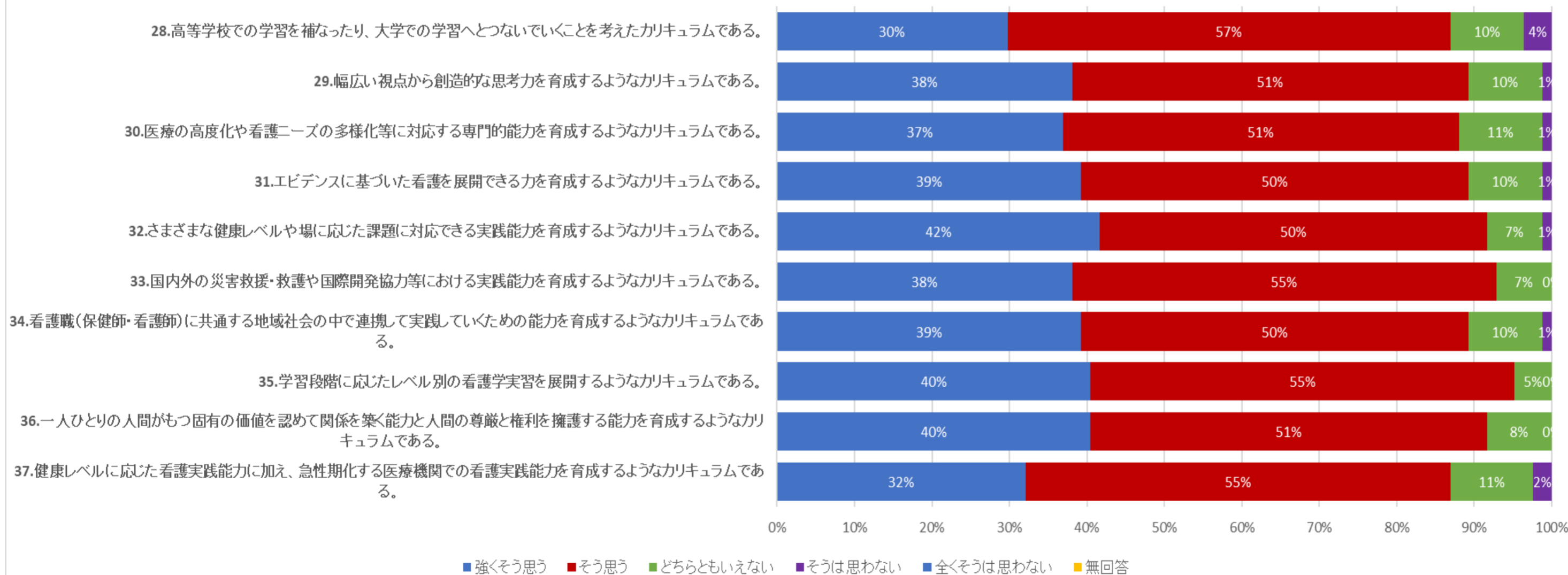
本学の在校生1年生のカリキュラムに対する受け止めについて

本学のカリキュラムの対する受け止めについて、「強く思う」「そう思う」と肯定的に評価した項目の上位は以下の通りでした。学習段階に応じたレベル別の看護学実習が展開されている点、国内外の災害救援・救護や国際開発協力等における実践能力、及びさまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力、加えて一人ひとりの人間がもつ固有の価値を認めて関係を築く能力と人間の尊厳と権利を擁護する能力を養うカリキュラムであると評価されました。

＜本学のカリキュラムについて評価の高かった項目＞

- 学習段階に応じたレベル別の看護学実習を展開するようなカリキュラムである(95%)
- 国内外の災害救援・救護や国際開発協力等における実践能力を育成するようなカリキュラムである(93%)
- さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである(92%)
- 一人ひとりの人間がもつ固有の価値を認めて関係を築く能力と人間の尊厳と権利を擁護する能力を育成するようなカリキュラムである(91%)

2020年度 本学のカリキュラムに対する評価(学部1年生)



本学の在校生1年生が学習環境に関して、「強く思う」「そう思う」と肯定的に評価した項目の上位は以下の通りでした。新型コロナウイルス感染症によって遠隔授業が行われ、学習環境が制約された中で大学生活全体に対する満足は、66%が肯定的に評価していました。90%の学生から「本学に入学して良かったと思う」という評価が得られたことは、学生と教職員が一体となって取り組んだ努力によるものと思います。また、学生一人一人を尊重してくれる教員や学問分野の専門家として優れた教員、人間的に魅力があり尊敬できる教員が多いと評価していました。

- ＜本学の学習環境について評価の高かった項目＞
 学生一人一人を尊重してくれる教員が多い(98%)
 学問分野の専門家として優れた教員が多い(97%)
 人間的に魅力があり、尊敬できる教員が多い(96%)
 本学に入学して良かったと思う(90%)

2020年度 学習環境に対する評価(学部1年生)

